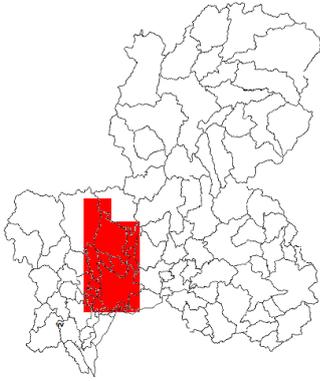


ミヤコミズ	<i>Pilea kiotensis</i> Ohwi	絶滅危惧 I 類
		イラクサ科
選定理由	岐阜県では生育地、個体数共に少なく存続の基盤が脆弱である。	<p>写真(荻山恒弘)</p>  <p>分布図</p> 
形態の特徴	1年生草本。全体はヤマミズを大きくした感じで茎は高さ20-40cmぐらい。雌花序には一列だけ毛がある。花期は9-10月。	
生態的特徴	山地の湿った場所にあり岩上にも生育している。	
分布状況	県南の極めて限られた場所に見られ分布の東限になると思われる。	
減少要因	一部の生育地ではイノシシの攪乱による被害がおよびそうである。	
保全対策	イノシシの対策を考える必要がある。	
特記事項	最初に京都付近で採集されたのでこの名が付けられた。	
参考文献	佐竹義輔他. 1982. 日本の野生植物. II. P. 5. 平凡社. 東京.	

文責: 荻山恒弘